

公民連携まちづくりの取組

国土交通省 関東地方整備局 建政部

令和2年10月6日

関東地方整備局建政部は、主に①まちづくり、②住まいづくり、③建設産業の担い手確保・育成の3つの観点から、地域の声・現場の課題をお聞きしつつ、関東甲信地方各地での取組を支援しています。

①まちづくりへの支援

◆コンパクトなまちづくり

立地適正化計画に基づくコンパクトなまちづくりを、計画の作成、ソフト施策、公共施設のまちなか整備等により総合的に支援しています。

◆公民連携まちづくり

セミナーの開催等を通じて、公民が連携したまちづくりや公共資産の活用を支援するほか、PPP/PFI手法を活用した取組を支援しています。

◆都市基盤・都市拠点等の整備

街路や公園などの都市基盤、中心市街地での賑わい創出のための都市拠点などの整備を支援しています。



公民連携による公園整備



賑わい創出のための拠点整備

②住まいづくりへの支援

◆空き家の活用・除却

老朽化した空き家の改修による住宅や地域の交流拠点の整備や、危険な建物の除却による地域の安全の確保等を支援しています。

◆移住・定住促進に向けた住宅環境整備

子育て世帯などの定住促進のため良質な賃貸住宅の供給を支援するほか、ふるさと回帰のためのUIターン促進の取組を支援しています。

◆高齢者等の住まいの確保

新たなセーフティネット制度やサービス付き高齢者向け住宅等により、高齢者等が安心して住み続けられる住環境の整備を支援しています。



古民家を改修した体験交流施設



サービス付高齢者向け住宅

③建設産業の担い手確保・育成

◆新・担い手3法の周知

工期の適正化や技術者制度の規制合理化等、新・担い手3法の内容を周知徹底し、「働き方改革」をより一層促進しています。

◆入職・定着の促進

入職・定着の促進を図るため、現場見学会や若者講習会、職長講習会等を開催し、建設産業の魅力を発信する取組を進めています。

◆CCUSの活用促進

技能者の経験や技能を適切に評価し、その評価に見合った処遇が得られる環境を整備するための基本インフラである建設キャリアアップシステムを周知し、活用を促進しています。



関東地方整備局長による
CCUS導入現場の視察 (R1.7.10)



夢協 若者講習会 現場見学会
(R1.5.30 渋谷駅周辺整備事業)

市区町村長への訪問や意見交換会・相談会などをはじめとして、まちづくり・住まいづくり相談室の体制充実により、様々な場面で建政部職員が直接地域の声・現場の課題をお伺いしながら、地域とともに関東甲信地方のまちづくり・住まいづくりを支援していきます。いつでもお気軽にご相談ください。

「まちづくり・すまいづくりフォーラム2019」の開催

【日時】令和元年6月10日(月) (プレイベント: 10:00~、フォーラム: 13:00~)
【場所】さいたま新都心合同庁舎1号館講堂 【主催】関東地方整備局建政部
【参加者数】約450人 (管内自治体、民間企業、関係機関等)



プレイベント

テーマは「連携が切り開く地域の特色を活かしたまちづくり」。人口減少・少子高齢社会に直面する地域の将来像をどう描くのか、地域や人がどのように繋がればよいのか、様々な地域でまちづくりに携わる地方公共団体や民間の方にお集まりいただき、クロストークを行いました。



【コーディネーター】大月敏雄教授
連携の達人をどう育てるか？
自律分散型都市構造はどのように形成できるか？

【プレゼンター】長野県 高倉明子氏
公民学連携の広域UDC
「信州地域デザインセンター」設立

横浜市 大友直樹氏
産学官民連携の持続可能な
住宅団地再生・まちづくりの推進

日野市 中平健二郎氏
“ポストベッドタウン”時代の新しい
住まい方の提案

東急電鉄(株) 東浦亮輔氏
東急電鉄の都市経営戦略、
自律分散型都市構造への転換

フォーラム

今後のまちづくり・すまいづくりのあり方を考えるとともに、関係者のネットワークづくりの場を目指して、様々な立場の方々からご講演をいただきました。

○都市計画法・建築基準法制定100周年記念講演

竹歳 誠 氏(公益財団法人 都市計画協会 会長)
「都市計画法制定100周年を迎えて」
住民の気持ちを大切に計画づくり、市民が動かすまちづくりの支援。



開会あいさつ
石原局長



竹歳 誠 氏



増田 寛也 氏



大月 敏雄 氏

○特別講演1

増田 寛也 氏(東京大学公共政策大学院 客員教授)
「縮小時代における地域経営について」
Society5.0を視野に入れた職住近接、自律分散型都市の再構築。

○管内首長によるリレートーク

埼玉県和光市 松本武洋市長 千葉県流山市 井崎義治市長
群馬県館林市 須藤和臣市長 神奈川県小田原市 加藤憲一市長
「人口減少・少子高齢時代におけるまちづくり」

○特別講演2

大月 敏雄 氏(東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 教授)
「町の持続力を考える」
多様性・柔軟性を備えたまちづくり・すまいづくりのすすめ。



松本 武洋 和光市長
みんなでつくる
快適環境都市わこう



井崎 義治 流山市長
10年後も人口の減らない
安心して住み続けられるまち



須藤 和臣 館林市長
館林都市圏広域立地適正化計画と
日本遺産「里沼」まちづくり



加藤 憲一 小田原市長
歴史的資源を通じた賑わいと
交流のコンパクトシティ形成

- 自らの担当分野にとらわれず、今後のまちづくり、住まいづくりについて考える機会を設け、これからの業務に活かしていくため、多様で幅広いテーマで「建政部セミナー」を実施しています。
- 第1回～第13回では、公民連携まちづくり、リノベーションまちづくり、古民家活用等のテーマを中心に開催するとともに、金融セミナーと合同開催も行い、管内自治体職員を中心に累計約2,400名の方々にご参加いただいています。

	年月日	講師	テーマ
第1回	H29.2.27	嶋田洋平氏(株式会社らいおん建築事務所代表取締役)	「ぼくらのリノベーションまちづくり～公務員は逃げられない～」
第2回	H29.5.18	清水義次氏(株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役)	「公民連携まちづくりにおける行政の役割～リノベまちづくりの先にあるもの～」
第3回	H29.5.22	馬場正尊氏(株式会社OpenA代表取締役)	「公共空間における公民連携の可能性をさぐる」
第4回	H29.8.8	金野幸雄氏(ノオト代表理事)	「歴史的資源を活用した観光まちづくり」
		小松真実氏(ミュージックセキュリティーズ代表取締役)	「投資型クラウドファンディングを活用した地域活性化」
		青木純氏(nest inc 代表取締役)	「都市を市民のステージへ～南池袋公園とその周辺における公共空間の活用～」
		一般財団法人民間都市開発推進機構、株式会社地域経済活性化支援機構	
第5回	H29.11.28	ヴァンソン藤井由実氏(ビジネスコンサルタント(日仏異文化経営マネジメント))	「中心街の活性化を導くモビリティ政策と都市空間の再編成」
第6回	H30.2.22	岡崎正信氏(オガールベース(株)代表取締役)	「ファイナンスによる公民連携まちづくり」
第7回	H30.3.7	大島芳彦氏((株)ブルースタジオ専務取締役)	「消費者の時代から当事者の時代へ」
第8回	H30.5.28	影山知明氏(クルミドコーヒー／胡桃堂喫茶店店主)	「植物が育つように、まちをつくる～西国分寺、クルミドコーヒーの場合～」
第9回	H30.8.8	清水義次氏(株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役)	「リノベーションと公民連携のまちづくり～行政の役割を考える～」
		小島博仁氏(元仙台市都市整備局長／せんだいリノベーションまちづくり実行委員会委員長)	
第10回	H30.12.5	倉石智典氏(株式会社MYROOM代表取締役)	「長野・門前暮らしのすすめ」
		宮本恭嗣氏(さいたま市都市戦略本部行政改革推進部行政改革・公民連携推進担当PPPコーディネーター)	「都市経営と公務員～公務員の役割と可能性を考える～」

※ 第4回・第6回は、「建政部・金融セミナー」との合同開催。

年月日	講師	テーマ
第11回 H31.3.8	椎原晶子氏(NPO法人たいとう歴史都市研究会理事長)	「谷根千のまちづくりの取組とファンドの創設について」
	竹尾伸弘氏(朝日信用金庫執行役員お客さまサポート部部长)	
	国土交通省都市局、経済産業省関東経済産業局、財務省関東財務局	
	独立行政法人都市再生機構、一般財団法人民間都市開発推進機構	
第12回 R1.9.19	田端将伸氏(横瀬町まち経営課副主幹)	「チャレンジする町 よこぜ」
	高橋浩志郎氏(草加市 自治文化部 産業振興課 課長)	「女性が主役の官民連携によるベッドタウンのまちづくり」
第13回 R2.1.23	鈴木美央氏(O + Architecture代表)	「マーケットでまちを変える」
	内田奈芳美氏(埼玉大学人文社会科学部研究科准教授/アーバンデザインセンター大宮副センター長)	「公共空間の賑わいづくり-おみややストリートテラス・金沢文化都市づくりの経験を踏まえて」
	池上明子氏(一般社団法人全国空き家バンク推進機構事務局長)	「応援村による全国のまちづくり支援の取組み」
第14回 R2.2.26 ↓ R2.11.16 (Web開催)	津久井真澄氏(桐生信用金庫理事長)	「まちづくりファンドを活用した描けるまちづくり」
	川口貴志氏(株式会社アンカー代表取締役社長)	
	福田和則氏(株式会社エンジョイワークス代表取締役)	「不動産特定共同事業を活用した空き家再生まちづくり」
	齋藤邦裕氏(埼玉縣信用金庫地域創生部部长)	「埼玉縣信用金庫におけるまちづくりへの取組みについて」

※ 第11回は、「建政部・金融セミナー」及び「都市経営と官民連携型のまちづくりセミナー」との合同開催。



公民連携によるまちづくりの推進

公民が連携して取り組むリノベーションまちづくりについて自治体職員を対象としたセミナーなどの開催により支援するほか、エリアプラットフォームの活動や普及啓発事業などを支援します。

■ 官民連携まちなか再生推進事業の概要



主な支援内容

・ 建政部セミナー

リノベーションまちづくりなど公民連携まちづくりの有識者を講師として招き、自治体職員、民間事業者などを対象としたセミナーを実施しています。

建政部セミナーについて（関東地方整備局HP）



・ 官民連携まちなか再生推進事業【補助金】

官民の様々な人材が集積するエリアプラットフォームの構築、エリアの将来像を明確にした未来ビジョンの策定、ビジョンを実現するための自立・自走型システムの構築に向けた取組を総合的に支援します。

官民連携まちづくりポータルサイト（国交省HP）



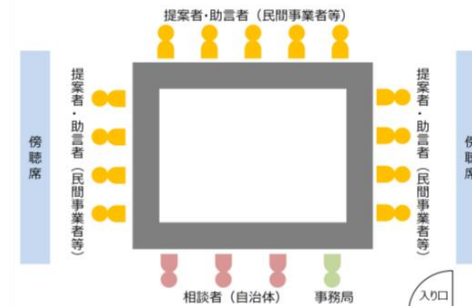
【担当部署】 建政部セミナー：計画管理課
官民連携まちなか再生推進事業：都市整備課

PPP/PFI手法を活用したまちづくり

先導的な官民連携支援事業の導入検討の支援を行うほか、PPP/PFIに関する情報・ノウハウの横展開、民間事業者や実務者の知見による支援をしています。



サウンディングのイメージ



主な支援内容

・ 先導的官民連携支援事業

先導的な官民連携事業の導入検討に必要な調査委託費を支援します。（定額補助：上限1000万円又は2000万円）。

・ マーケットサウンディング

地方公共団体が検討中の案件について、関心のある民間事業者とその市場性や実現可能性について意見交換を行う「マーケットサウンディング」を開催しています（令和元年度は、全国で84案件、うち関東地方整備局管内で15案件を実施）。

・ 国土交通省PPPサポーターによる相談対応

これまでPPP/PFI事業において成果をあげてきた実務者を国土交通省が有識者の意見を聴いて任命し、任命された者（国土交通省PPPサポーター）が知見・ノウハウの提供を行います。

・ PPP/PFI推進首長会議

首長の皆様のPPP/PFIに対する理解促進を目的とし、意見交換会を実施しています。

【担当部署】 計画管理課

◆ 関東地整管内活用状況(2020.9現在)

公園名	公園管理者	事業者
造幣局地区 防災公園	豊島区	日比谷アメニス・都市計画研究所・株木建設・NTT都市開発ビルサービス
新宿中央公園	新宿区	新都市ライフホールディングス
敷島公園	群馬県	スターバックスコヒーージャパン
横浜動物の森公園	横浜市	パンフィックネットワーク
万葉公園	湯河原町	NOTE
北谷公園	渋谷区	東京急行電鉄
鳥居崎 海浜公園	木更津市	大和リース株式会社
湘南海岸公園 (龍城ヶ丘ゾーン)	平塚市	積水ハウス株式会社 (代表企業)

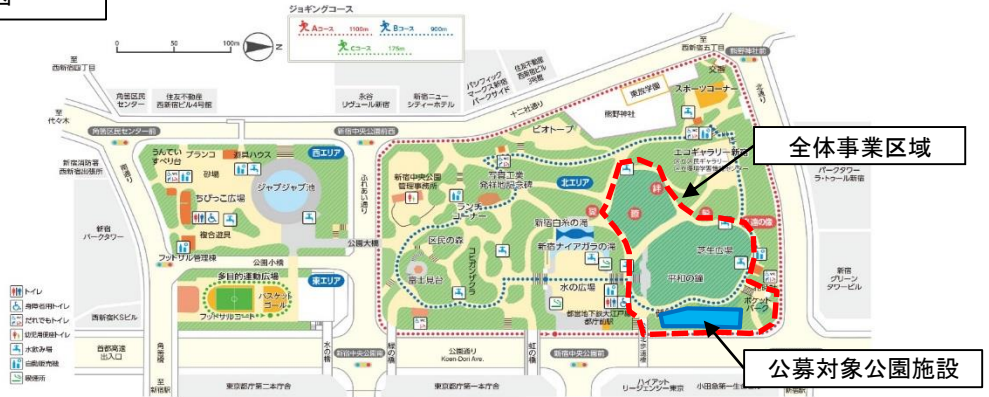
◆ 活用事例 新宿中央公園

概要

- ◆ 事業内容
 - 【公募対象公園施設】: 公園機能や利用者利便の向上とともに、事業者が収益を上げるための公園施設
 - ・レストラン、カフェ、パークスポーツクラブ
 - 【特定公園施設】: 公募対象公園施設周辺に整備する、公園利用者が無償で利用できる公園施設
 - ・オープンテラス、エントランスホール
 - 【その他】: 区事業による公園整備
 - ・芝生広場、ポケットパーク

- ◆ 事業期間等
 - 2020年7月開業
 - 事業期間: 20年間

平面図



施設整備イメージ



1階のレストランと2階のスポーツクラブ



1階のカフェと2階の「みはらしテラス」